物心ついた頃から
妖(あやかし)の類が視(み)えて
しまう上に

こんなの
もういやだ!!

何故だかそれらを
引き寄せてしまう
体質だった

……
ギッ
ギ
すっ
ギ
キ
ぽ
ギャー
い

俺の名前は鈴鹿実(すずかみのる)
しがない物書きだ
ふー
全く厄介な体質に生まれたものだ

仕事が捗らない時は
カフェーで
一杯やるのが一番だ

どちらにしろ
呑みたい時は
呑むんだが

うぐ…

長年、

この体質と
付き合ってきて
分かった事がある

たまに他と違って
やけに肝を寒からしめる
輩がいるが

すたーーーっ

そういう手合いは徹底的に無視して逃げるに限る

関わり合いにならないのが一番一番

元々逃げ足は早い方だしな

しかし美しい手だったな…

顔位(くらい)は見ても良かったかもしれん

何やら着想(アイデア)が湧いてきた

机に向かうとしよう

とは言えたまに出会う妖をネタに筆を走らせることもある

カタタ
…物音…
うわっ
…何だ お前か…
これは座敷童(ざしきわらし)は
いつの間にか住み着いていたが
特に害がある訳でもないので好きにさせている
何だよ 引っ張るな
ぐいぐい
分かった 分かった

カラン…

何なんだもう…

ひゃっ…

ひゃっ！

ひゃっ？

ひゃっ…

!?
犬…!?
にしては大き過ぎる
ひゅっ…
ひゅ…
ピク
蛇の尾…?
どう見ても妖の類か…
すっ
…オ～イ
…よく見たらあちこち傷だらけだな
仕様が無い家に入れるか
このままにしとけないし
…少し動かすぞ
ビッ